

～2025年度 組織基盤強化支援事業 取組2 パラ柔道統括団体との連携促進～ 「障がい者柔道紹介・体験会」要項

一、目的

知的障がい者（ID）・ろう者・視覚障害者において「障がいがあっても柔道ができる」という認識を発信することで障がい者柔道の価値を高め、社会的認知度や理解を深めてもらうきっかけとなるような普及活動の場とする。各障がい者柔道の活動内容や指導法、ルールなどを紹介し、障がい者柔道に対する認識や理解を深めることを目的とする。

2. 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟

3. 協 力 特定非営利活動法人日本視覚障害者柔道連盟、一般社団法人日本ろう者柔道協会

4. 日 時 2026年3月8日(日)10:00~12:00(午前の部)、13:00~15:00(午後の部)

5. 場 所 講道館(〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30)
※ 運動のできる服装だけで体験ができます。柔道着がある方は、ご用意ください。

8. 参加資格 本事業に関心のある方。対象年齢は問いません。
(要事前申し込み制・全柔連登録の有無は問いません。現地にて見学だけでも参加可能)

7. 内容

～～～～～～～～～受付9:30（講道館新館2F教室）～～～～～～～

- (1) 10:00～10:25 第一部① 団体や活動の紹介（視覚障害者柔道）
★ 視覚障害者とは？（5分）
★ パラリンピックとは？（5分）
★ 視覚障害者柔道とは？（5分）
★ KUNDE JUDO・活動報告（10分）

(2) 10:25～10:50 第一部② 団体や活動の紹介（ろう者柔道）（終了後休憩10分）
★ ろう者柔道の歴史やルールについて（協会担当）
★ ろう者柔道選手の講話（佐藤担当）
…自己紹介、生い立ち、「デフリンピック」とは？東京2025デフリンピック報告

(3) 11:00～11:25 第一部③ 団体や活動の紹介（ID柔道）
★ 知的障がい者柔道の歴史・簡単なルール・安全管理（15分）
★ 直近の活動内容報告・今後の目指す方向性（10分）

(4) 11:25～12:00 パネルディスカッション、質疑応答など
~~~~~ 受付 12:30（講道館新館4F） ~~~~~

(5) 13:00～13:25 第二部① 柔道体験会（視覚障害者柔道）  
★ 視覚障害者柔道のルール説明（10分）  
★ 視覚障害者に対する指導法（10分）  
★ KUNDE JUDO（5分）

(6) 13:25～13:50 第二部② 柔道体験会（ろう者柔道）（終了後休憩10分）  
★ 声無し伝言ジェスチャーゲーム（佐藤担当）  
…実施希望者を何人か選んで1列に並んで、あるお題に対して、声無しで相手に伝言してみよう⇒口パクOK、身振り手振りで伝え方を工夫してみよう！  
★ ミニ手話講座（佐藤担当）  
★ 選手による技の披露（佐藤担当）

(7) 14:00～14:25 第二部③ 柔道体験会（ID柔道）  
★ 知的障がい者柔道の指導方法（10分）  
★ 知的障がい者柔道の特別ルールの説明（10分）  
★ 選手によるデモンストレーション（5分）

(8) 14:25～15:00 集合写真撮影、フリータイム  
~~~~~ イベント終了 ~~~~~

9. 参加費 無料

10. 申込方法 参加希望者は、QR コードもしくは下記 URL にアクセス頂きご回答ください。

<https://form.run/@promotion-bpgY6YNetROutRqQGgbS>



11. 申込期限 2026年2月23日(月)

※本イベントは、対面形式のほか、オンラインでの参加も予定しています。

オンライン参加をご希望の方は、申込時に「オンライン希望」とご回答のうえ、メールアドレスをご登録ください。後日、Zoom の URL をお送りいたします。

12. 個人情報、肖像権の取り扱いについて

本事業中に撮影された写真や動画が全日本柔道連盟公式ホームページや SNS、制作物等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。提出された個人情報については上記目的以外に使用することはない。参加申込の提出により上記取り扱いについての承諾をいただいたものとして対応する。

13. 問合せ先 公益財団法人全日本柔道連盟国際課 蒲原光一・岡田千晶

TEL: 03-3818-5009 E-mail: idjudo@judo.or.jp

本事業は、R7 組織基盤強化支援事業（独立行政法人日本スポーツ振興センター）
の助成を受け実施しています。